

ISSN 1882-4374

近畿大学工業高等専門学校
研究紀要

第5号

RESEARCH REPORTS
KINKI UNIVERSITY TECHNICAL COLLEGE

No. 5

2011

近畿大学工業高等専門学校研究紀要

第 5 号

二〇一一年

近畿大学工業高等専門学校研究紀要 第5号

目 次

垂直上昇界面活性剤水溶液流れに及ぼす気泡混入の影響	荒賀浩一 中溝陽介 村田圭治	(1)
多破損モード構造システムに適用した方向重点サンプリング法	奥田昇也	(5)
高菜自動揉み機の開発	久貝克弥 中村信広 山本貴皓 山口秀樹	(11)
冷媒HCFC123 の細管内核沸騰の可視化	村田圭治 荒賀浩一	(15)
紙コップを用いたスピーカ工作教材	山本広樹	(19)
自己光結合用有機色素膜の製作と露光実験	大島茂 大森優太	(29)
エネルギーハーベスティングを用いたセンサネットワークHEMS	吉川隆	(33)
触覚インタフェースを用いた視覚障害者支援のための 電子指揮棒システムの研究	浅川貴史	(41)
数理計画法による時間割作成アルゴリズム	神田毅 植村隆	(49)
カラー圧縮再生画像上の歪み量の比較評価	谷口香苗	(55)
アートを活用したまちづくりに関する研究 — 熊野市を事例として —	青木繁	(59)
福島原発事故に見る環境情報とリスクコミュニケーション	表壽一	(63)
Plantdivesity of Peatlands and related Organic Substances Humic and Fulvic acids	Juichi OMOTE Yutaka YAMAGIWA	(71)
屋上緑化の断熱効果に関する模型実験	田口善文 池田亮輔	(77)

強磁性超伝導体の熱膨張の再調査とキューリー温度と 超伝導転移温度の圧力微分- UGe ₂ への適用	今野 理喜男 畑 山 伸 訓	(83)
リスニング活動を重視した英文理解教育	竹 内 春 樹	(87)
男女共同参画社会の実現と地方公共団体の試み —和歌山県新宮市の事例から—	重 村 博 美	(93)
歌を使った日本語文法教育(5) —「やりもらいの歌」について—	溝 口 博 幸	(99)
高専生の文章表現に関する改善必要点 —平成23 年度2 年生・3 年生の作文課題をもとに—	溝 口 博 幸	(109)

近畿大学工業高等専門学校研究紀要内規

(目的)

第一条 近畿大学工業高等専門学校研究紀要(以下、本紀要という。)へ投稿する場合は、以下に定める紀要内規に従うものとする。

(投稿者の資格)

第二条 投稿者の資格は、下記のとおりとする。

- (1)専任教員
- (2)非常勤教員
- (3)研究員
- (4)その他、近畿大学工業高等専門学校校長、または図書館長が認めた者

(刊行)

第三条 本紀要の刊行は、原則として年1回とする。

(原稿等)

第四条 本紀要に掲載を希望する者は、所属する学科あるいはコースの研究紀要編集委員に論文を投稿する。

- (1)投稿の論文は、未発表のものに限る。
- (2)論文原稿は、所定の書式の電子ファイルで作成する。
- (3)研究紀要編集委員会の委員で査読を行い、採択・不採択の判断を行う。
- (4)研究紀要編集委員会では、著者に論文の修正をお願いすることがある。

(著作権)

第五条 本紀要の原稿の執筆者は、当該原稿の著作権が近畿大学工業高等専門学校に帰属すること、および掲載された原稿については冊子体以外の媒体で公開されることを承諾したうえで投稿する。

- (1)本紀要に掲載された論文の著作権は、近畿大学工業高等専門学校に委譲するものとする。
- (2)本紀要の冊子体以外での公開に必要な複製権と公衆送信権を近畿大学中央図書館に委譲する。

附則 本規程は、平成22年12月1日より施行する。

編 集 委 員

村 田 圭 治
久 貝 克 弥
中 西 弘 一
五 十 石 浩
溝 口 博 幸
青 木 繁

近畿大学工業高等専門学校研究紀要
第 5 号 (2011)

平成 24 年 3 月 15 日発行

編 集 近畿大学工業高等専門学校研究紀要委員会
発 行 近 畿 大 学 工 業 高 等 専 門 学 校
名 張 市 春 日 丘 7 番 町 1 番 地
T E L (0595) 41 - 0111 (代)
印 刷 近畿大学 管理部 用度課 (出版印刷)
東大阪府小若江 3 - 4 - 1
T E L (06) 6 7 2 1 - 2 3 3 2
